

大阪観光局等との連携協定 及び今後の「京丹後ヘルスツーリズム」について

令和 5 年 10 月 26 日

京丹後市

令和 5 年 9 月 26 日、本市及び公益財団法人 大阪観光局（溝畑宏理事長）、京都公立大学法人 京都府立医科大学（夜久均学長）と一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社、田中智子理事長）にて、「健康長寿」に関する取り組みを相互に共有して連携し、健康長寿をテーマに京丹後市をはじめとした関西各地域、日本の地方活性化を目的に、「健康長寿を活かした交流人口拡大連携協定」を締結しました。

現在は、大阪観光局が展開する「日本の観光ショーケース」事業において、京丹後市観光公社が“京丹後ヘルスツーリズム”により京丹後市への誘客を進める準備を進めているところです。京丹後市観光公社では 2021 年にすでに「海の京都『百寿人生のレシピ』プログラム」を開発。京都府内第一号で「ヘルスツーリズム認証」を取得済みです。

本市においては今後、大阪観光局が実施する「日本の観光ショーケース」に加えていただき、京丹後市観光公社が進める「Kyoto Health Resort 京丹後」のバリエーションあふれる誘客コンテンツの開発をさらに進め、共に連携し取り組んでまいります。

1. 協定の概要

- 協定名称 健康長寿を活かした交流人口拡大連携協定
- 日 時 令和 5 年 9 月 26 日（火）14:00～15:00
- 会 場 アットビジネスセンター心齋橋駅前 604 号室
（大阪市中央区南船場 4-4-2 | TODABUILDING 心齋橋 6 階）
- 協定締結者（出席者）

公益財団法人大阪観光局	理事長	溝畑	宏	様
京都府公立大学法人京都府立医科大学	学 長	夜久	均	様
一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社 京丹後地域本部	理事長	田中	智子	様
京丹後市	市 長	中山	泰	

2. 京丹後ヘルスツーリズムの今後の展開

協定締結以降、大阪観光局が展開する「日本の観光ショーケース」事業において、“京丹後ヘルスツーリズム”を展開して誘客に結び付けるため、“ヘルスツーリズム”の 3 要素（運動・栄養・休養）と京丹後の食や自然、温泉などを活かしたコンテンツの磨き上げやお客様をご案内するオペレーションの検証などを NPO 法人日本ヘルスツーリズム振興機構（下光輝一理事長）の協力を得ながら進めています。

京丹後市では、大阪観光局が実施する「日本の観光ショーケース」に加えていただくことによって京丹後への誘客に大きく期待を寄せるとともに、「京丹後長寿コホート研究」での調査研究成果を背景として、京丹後市観光公社が進める「Kyoto Health Resort 京丹後」の取組みを誘客コンテンツとして全面的に打ち出し、2025年大阪・関西万博に向け国内外からの誘客を積極的に進めてまいります。

問合せ先

商工観光部商工振興課（担当：金木、小石原） TEL 0772-69-0440
京丹後市観光公社（担当：中山、村上） TEL 0772-72-6070



令和 5 年 9 月 26 日

長寿のまち京丹後市のヘルスツーリズムを 大阪から世界へ 健康長寿を活かした地方活性を目指し、連携協定を締結！

公益財団法人 大阪観光局（理事長：溝畑 宏）と京丹後市（市長：中山泰）、一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社、理事長：田中智子）、京都公立大学法人 京都府立医科大学（学長：夜久均）は、「健康長寿」に関する取り組みを相互に共有して連携し、健康長寿をテーマにした大阪府、大阪市並びに京丹後市をはじめとした関西各地域、日本の地方活性化を目的に、連携協定を締結いたしました。

大阪観光局が注目する「ヘルスツーリズム」

大阪観光局は 2025 年 大阪・関西万博さらにはその先の IR（統合型リゾート施設）開業を見据え、ゲートウェイ都市・大阪として、外国人旅行者に大阪から日本を周遊してもらう「日本の観光ショーケース」事業を推進しており、全国の様々な魅力的な観光コンテンツの発信を行なっています。

このような中、大阪観光局は京丹後市が推進する「ヘルスツーリズム」を「日本の観光ショーケース」のコンテンツのひとつとして紹介し、推進する運びとなりました。日本は健康寿命で世界一位（74.1 歳 WHO 調べ 2019 年）を誇っており、それを支える日本の自然や伝統的な食文化、生活様式は外国人旅行者の大きな注目を集めています。また、コロナ禍を経験したことで免疫やメンタルヘルスへの関心等が寄せられる中、日本人旅行者の間でも、旅先でリラックスしながら心身ともに元気になることを目的とした「ヘルスツーリズム」は、今後脚光を浴びるものになると考えております。

国内最先端をいく京丹後市の取り組みを通し、世界に貢献

～京丹後市は 100 歳以上の“百寿者”の人口比率が全国平均のおよそ 3 倍！～

長寿のまちと知られる京丹後市では、京都府立医科大学による長寿研究で得られた健康長寿のデータや知見を活かし、京丹後市観光公社を通じて健康をテーマにした観光商品が造成されており（※1）、我が国の中でも最先端の取り組みが行われております。大阪をゲートウェイとして来日した旅行者を長寿のまち京丹後市に送客することで、京丹後地域の活性化に繋がり、また京丹後市でのデータに裏付けられた健康長寿の知見を大阪、とりわけ健康長寿への関心が高い市町村に伝えることで、相互の交流人口が拡大することが期待されます。

大阪・関西万博をひかえ、国内外から旅行者が増える今、今回の 4 者が「健康長寿」に関して連携を深めて活動を推進することは、万博が掲げる理念「いのち輝く未来社会のデザイン」と合致します。今後、健康長寿に関心を持つ全国の市町村とも連携を広げ、日本の強みとしての健康長寿を世界に発信して参りたいと考えております。

また、大阪観光局はアジア No.1 の国際観光文化都市を目指し、その都市像を表す 8 つのキーワードの中に、「元気・活力」を掲げ、健康と生きがいを楽しめる健康増進都市となることをかかげ、

「いのちと健康の未来都市・大阪」の実現に向けて取り組んでいるところです。今回の連携はこれらの構想実現にも寄与するものと考えます。

【連携事項】

次に掲げる事項について、相互に情報を共有する。

- (1) 大阪観光局が進める「日本の観光ショーケース」に関する事
- (2) 2025年大阪・関西万博開催の機運醸成に関する事
- (3) 京丹後市における健康長寿の取り組みやヘルスツーリズムを通じた交流促進に関する事
- (4) 健康や長寿の医学・科学的根拠に関する事
- (5) その他前条の目的を達成するための施策に関する事

以上

※1 京丹後市では健康に長生きする“健康長寿”の方が多くことに着目し、その主な理由と考えられる、ユネスコ世界ジオパークにも認定される山陰海岸ジオパークなど貴重で美しい自然遺産や、各地で湧き出る泉質多様な温泉、豊かな自然が育む山海の幸とその保存方法など先人から伝わる「暮らしの知恵」を再編したプログラムを観光商品として造成しています。プログラムをとおして、京丹後ならではの地域資源にふれ、心と体のリフレッシュや、日々の健康への気づき、明日への活力をえていただくことを目指しています。

[きょうたんごヘルスツーリズム - 「京丹後ナビ」京丹後市観光公社 公式サイト \(kyotango.gr.jp\)](http://kyotango.gr.jp)

【本リリースに関するお問い合わせ】 公益財団法人 大阪観光局 マーケティング事業部
Tel: 06-6282-5910 Mail: marketing-jigy@octb.jp